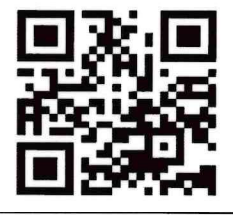




鹿児島県護憲平和 フォーラム情報



NO—159 2024. 2. 1

発行：鹿児島県護憲平和フォーラム Email:kenheiwa@bronze.ocn.ne.jp
連絡先：鹿児島市鴨池新町 5-7 TEL 099-252-8585 FAX099-258-4560

「頑張ってください」

代表 下馬場学

さつま町への弾薬庫建設反対の街宣を終わったとき、背後から声をかけられた。後ろを向くと年配の女性が自宅から出てきて、機銃掃射を経験したことがあると話された。「最初パラパラと豆をまいたような音がしてあれっと思ったら、その後バリバリッと凄い音がした。音が後から来るんだね。頑張ってください」と。町民不在で進められている弾薬庫建設計画。声に出せない住民がいる。そして戦争経験者の思いは？

元旦早々の能登半島地震。多くの犠牲者のご冥福を祈ると共に、極寒の中避難生活を送られている方々のことを思うと胸が痛い。一刻も早く安心して生活できるようにと思わざるをえない。

にしても、この国の・岸田政権の初動の遅さにみられるような「命の軽視」「緊張感のなさ」は目を覆うばかりである。対策会議を開いたのは翌朝だという。自衛隊派遣の人数の少なさも指摘されている。現地に派遣された隊員たちが泥水の中で奮闘している。それを見た他の隊員たちは忸怩たる思いだっただろう。空挺部隊などの活用によって救われた命もあったはずである。最高司令官は誰か！

羽田空港での事故も、能登半島への救援に向かう予定の海上保安庁の飛行機と聞くと、なお一層辛い。事故の原因の一つに米軍が関わっている。横田ラブコン（米軍の管理する空域）の

存在によって、羽田空港での離発着のコースが制限され、過密になっているという。日米地位協

定を見直す・米国にもものが言える日本を創らなければならない。

中央政界では「裏金問題」で揺れている。被災し避難生活を強いられている方々は厳しい生活送っている。福島では未だに3万人近い人々が避難生活を送っている。月3万円の年金が底をつき「お腹が空いて盗ってしまった」140円のパン1個を万引きした男性が逮捕される国。辺野古では、軟弱地盤への土砂の投入が「代執行」という形で、地方自治を無視して強行された。憲法92条には「地方公共団体の組織及び運営に関する事項は、地方自治の本旨に基いて、法律でこれを定める。」

とある。憲法さえ無視する国。高レベル放射性廃棄物を含む「核のゴミ」の処理が未定のまま原発の20年稼働延長を決める国。

声を上げていこう。行動しよう。「頑張ってください」の声に応えるためにも。



「九州ブロック沖縄辺野古新基地建設阻止第 16 波座りこみ行動」に参加して

退教協 上猶 覚

「寒い！」気温 13℃と言われれば「そんなに寒くはないでしょ」と思われるかもしれない。でも、風が強く、しかも雨……。かつて、暮らしたことのある沖縄の冬は、こんなにも寒かったかなと感じたほどだった。2024 年 1 月 24 日～24 日の座りこみ行動に初めて参加したことを報告する。



昨年 (2023 年) 12 月、沖縄辺野古基地建設の代執行訴訟で、沖縄県の敗訴が決まると、国 (防衛局) は、深さ 90m を越えると言われるマヨネーズ状地盤側 (大浦湾側) への工事を、地元住民を欺き、すぐに再開した。



毎日 3 回、1 回に 30 台ほどの工事車両が基地に出入りする。その工事車両入り口に座りこむ行動が、繰り返されている。工事車両が、入り口付近の道路にならび、大渋滞。特に、朝 9 時すぎからの渋滞は、通勤などと重なり、一般車両の通行の大きな妨げになっていると感じた。工事車両入り口に、軍隊のようにならぶ警備員と繰り返される移動の呼びかけ。搬入の時間前になると機動隊が現れ、自主的な移動の呼びかけの後、最終通告。そして、強制退去 (引っこ抜き) が行われる。座りこみするわたしたちは、抵抗をすれば「逮捕」となることもあるため、じっとして動かず。機動隊側も丁寧に、高齢者には配慮し、座りこみを排除した。その時間、わずか 10 分。「新基地建設反対」のわたしたちの声を尻目に、工事車両が、基地内へ次々と入っていった。



今回驚いたのは、埋め立て工事ばかりでなく、辺野古基地内で建設されている新たな弾薬庫。(車を止められず、写真が撮れなかった) 昨年夏には、豊かな森だったところが、山肌を表し、削られていた。さらには、弾薬などを運搬するためであろうと思われる橋までも、建設されていた。



大浦湾側から辺野古基地を見ると、遠くに台船から、砕石を投入しているのが見えた。「砕石は、水質保全のために洗浄してから」とは思われない海水のにごりや湧き上がる土ぼこりが確認されているようだ。地元の同意も、約束も守られないまま工事が進められている。



「移動しましょうね」強制退去される時の機動隊員の声、今も耳に残っている。アクセントと言葉から、この機動隊員は、沖縄出身だとピンときた。何度も基地建設反対の民意を示した沖縄県民に、分断まで強いている国 (防衛局) に怒りを覚えた。

「紀元節」復活に反対し、思想信教を守る集会で

映画：教育と愛国・上映会と語り合い

知って欲しい！

学校で・教科書で”いま”何が起きているのかを！

2006年当時の安倍政権は、教育基本法を「改正」しました。

その中で「我が国と郷土を愛する態度」(=「愛国心」?)などを養うことを求めています。政治が、子どもたちの内心まで入り込もうとしています。



「改正」で学校が・教科書がどのように変わったのか？
映画を観て、語り合ってみませんか？



紀元節って、何に！？

「紀元」とは、出来事が起こった始まりのころを指します。史実にもとづかない神話から引用され、神武天皇即位を祝う日とされています。明治政府は、天皇の権威と国を統治するため、2月11日を「紀元節」とし、神国日本の始まりを祝う日と位置付けて来ました。

現在「建国記念の日」として休日になっていますが、また「紀元節」を復活させようとする動きがあります。

日時:2024年2月10日(土)15:00~17:00

場所:鹿児島市国際交流センター多目的ホール

映画:「教育と愛国」上映後に、討論会

*入場は、無料です。どなたでも、参加いただけます。

主催:鹿児島県護憲平和フォーラム

2.17九州ブロック集会in鹿児島

平和な未来が壊される とめよう軍備増強 基地のない九州・南西諸島をつくる鹿児島集会

防衛省は、南西防衛強化を含めた軍備増強のため、2023年度から27年度までの5年間で総額約4.3兆円となる防衛費の大幅増税を強行しようとしています。財源は(1)歳出改革(2)決算剰余金の活用(3)防衛力強化資金(仮称)の三項目を示した上で、不足する分を「税制措置」で対応すると説明しています。九州ブロックは、賃金が上がっても物価高騰に追いつかず国民の生活が疲弊しているなかで、アメリカのための防衛費増税に反対します。「国民の暮らしを守る」集会に、是非、参加してください。

防衛費倍増「5兆円」あったら

何ができるか? (政府の資料などに基づく)

子育て・教育	大学授業料の無償化※	1.8兆円	年金	受給権者(405万人)全員に1人年12万円を追加で支給	4兆 8612億円
	児童手当の高校までの延長と所得制限撤廃※	1兆円		医療	公的保険医療の自己負担(1~3割)をゼロに
	小・中学校の給食無償化	4386億円	消費税	現在10%の税率から、2%を引き下げ	4兆 3146億円

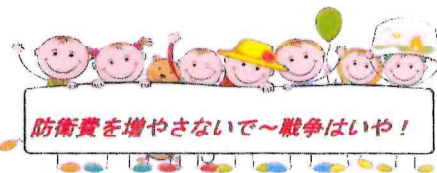
※の大学無償化、児童手当は立憲民主党試算による

日時:2024年2月17日(土)

14:00~集会・15:00~17:00デモ行進

場所:天文館公園(鹿児島市千日町9-30)

参加者 1,000人 鹿児島(九州各県・沖縄)



ストップ川内原発! 3.11かごしまパレード

まだ動かすんかい!

県民の声を聞け

2024年

日時 **3月10日 日 13:00 ~ 16:00**

場所 **鹿児島中央駅前東口広場** ▶雨天決行

Schedule **13:00 ~ 14:00 さよなら原発集会**
14:00 ~ 16:00 NO NUKESパレード

主催

ストップ川内原発! 3.11鹿児島実行委員会

共同代表

向原祥隆、平井一臣、村上孝昭、有馬裕子、亀崎恵理子、橋元高博、下馬場学、島原良子、横口孝久、上城秀人

実行委員会事務局

〒892-0873 鹿児島市下田町292-1 TEL:099-248-5455 FAX:099-248-5457